

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
コンサート・イベント科 舞台コース											
コンサートプロダクト2											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必	種別	実習	時間数	240	単位	8
担当教員	田城佳子			実務経験	無	職種					
授業概要											
舞台装置の機能やドラム台の組立など、基礎技術を習得する。											
到達目標											
●舞台の名称、用語を理解できる。●各セクションの流れを理解し、タイムテーブルの作成、図面作成、進行表の作成ができる。●舞台を安全に進行する。●ドラムセットのセティングができる。●楽器の基礎知識を習得し、各種アンプの種類、名称が理解できる。●イントレの名称、組み方を理解し安全に組める様になる。●箱馬、平台を使って山台の作製ができる。											
授業方法											
基礎実習ローテーション期間中は基本的な舞台の役割を理解し舞台機構や作業ロープの結び方、幕の吊り方、ドラムのセティング、トラスの組み立て、吊り込み、山台の作製など)を学ぶ。コース選択後はコンサート舞台スタッフとしての必要な知識の理解をはじめ、より詳しく役割や仕事の内容を理解し、実習ライブを通じて舞台進行やローディなどを実践してゆく。											
成績評価方法											
課題や、イベント後のレポートを評価する。本番実習での協調性、積極性、理解度にて評価する。積極的な授業参加、協調性、授業態度によって評価する。											
履修上の注意											
学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視しキャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	イントレ組み方②（5連2段）：イントレ組安全に5連2段組み立てることが出来るようにする。										
第2回	道具プラン思案・作製・仕込み練習・検証：イベント②に向けて：道具プランを考え、図面（手書きにて）起こすことが出来る。										
第3回	立ち位置図面・楽器プロット図の作成（CADソフトにて作成）：CADソフトを使って、立ち位置図面の作成が出来る。										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
コンサート・イベント科 舞台コース	
コンサートプロダクト2	
第4回	タイムテーブル・進行表作成：タイムテーブル、進行表の作成が出来る。
第5回	プロダクションミーティングに向けて：資料の作成をし、その資料の説明を出来るようにする。
第6回	ホール仕込みに向けて：各コースと打合せをし、タイムテーブルの作成が出来るようにする。
第7回	イベント②（ホールライブ実習本番A）：各コースとコミュニケーションを取りながら、舞台仕込を出来るようにする。
第8回	イベント②（ホールライブ実習本番B）：タイムテーブル、進行表に沿って、スムーズに進行が出来るようにする。
第9回	道具プラン思案・作製・建て込み練習：イベント③に向けて、道具プランを考え、部材リスト、道具帳作成、図面作成を出来るようにする。
第10回	立ち位置図面・楽器プロット図・転換図の作成：アーティスト資料をもとに、転換の流れを理解し、スムーズに転換出来るようにする。
第11回	タイムテーブル・進行表作成：アーティスト資料をもとにタイムテーブル、進行表の作成ができる。
第12回	プロダクションミーティングに向けて：質問事項を考え、作成資料の説明、プロダクションサイドに確認することができる。
第13回	楽器転換練習（思案・検証）：各バンドのセティング図をもとに、スムーズに転換ができるよう、流れを理解することができる。
第14回	イベント③（修了ライブ本番A）：各コースとコミュニケーションを取りながら、安全に舞台の仕込み終わることができる。
第15回	イベント③（修了ライブ本番B）：タイムテーブルに沿って、リハーサル・本番・撤収まで、安全に終わることができる。